

# 小児看護学

## 【目的】

小児の特徴を理解し、成長発達に応じた養護と様々な健康状態にある小児とその家族に対する看護ができる基礎的能力を養う。

## 【目標】

1. 小児各期の成長・発達の特徴と、小児を取り巻く環境の意義を理解し、小児看護の理念・目的を考えることができる。
2. 健康な小児の日常生活を理解し、健康増進のための看護ができる基礎的知識・技術を習得できる。
3. 小児各期に特有な健康障害をもつ小児と家族を理解できる。
4. 健康障害をもつ小児と家族に適切な看護ができる基礎的知識と技術を習得できる。

## 【構成および計画】

<講義>

授業科目	単位数	時間数	学年別計画時間			備考
			1年	2年	3年	
小児看護学概論	1	30	1(30)			
小児の発達段階に応じた看護	1	15		1(15)		
小児の健康状態に応じた看護	1	30		1(30)		
治療を受ける小児の看護	1	30		1(30)		
合計	4	105	1(30)	3(75)		